

単元名	うごく うごく わたしのおもちゃ			教科書のページ	下 p.44~57
配当時間	12 時間	活動時期	9~10 月	学習指導要領の内容	(6)

単元の目標	身近にある物を使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、よりよく動くように改良したり、もっと楽しくなるように遊び方やルールを工夫したりして、遊びの面白さや自然の不思議さに気付くとともに、みんなで楽しみながら遊びを創り出そうとすることができるようにする。
-------	--

単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	身近にある物を使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、遊びやおもちゃをつくる面白さや、自然の不思議さに気付いている。	身近にある物を使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、おもちゃがよりよく動くように改良したり、もっと楽しくなるように遊び方を変えたりするなど、工夫しておもちゃや遊びをつくっている。	身近にある物を使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、みんなで楽しみながら遊びを創り出そうとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
いろいろなおもちゃであそんでみよう			
<ul style="list-style-type: none"> おもちゃの動く仕組みに着目しながら見本のおもちゃで遊ぶ中で、身近にある物を使ったおもちゃの動きの面白さやその特徴に気付くことができるようにする。 <p>p.46~47</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> ①見本のおもちゃで遊び、自分のつくりたいおもちゃを決める。 	<ul style="list-style-type: none"> [知技] 身近にある物を使ったおもちゃの動きの面白さやその特徴に気付いている。 [思判表] おもちゃの動く仕組みに着目しながら、見本のおもちゃで遊んでいる。
うごくおもちゃをつくろう			
<ul style="list-style-type: none"> つくりたいおもちゃを思い描きながら使う材料を選びつくる中で、材料やつくり方を変えることで、おもちゃの動きが変わることに気付くことができるようにする。 <p>p.48~49</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ①~③見本のおもちゃや教科書、図鑑などを参考にして、おもちゃに必要な材料や道具を選んだり、材料を組み合わせたりして自分のおもちゃをつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> [知技] 材料やつくり方を変えることで、おもちゃの動きが変わることに気付いている。 [知技(習慣や技能)] おもちゃをつくったり遊んだりする際、安全に配慮しながら必要な道具を適切に使っている。 [思判表] つくりたいおもちゃを思い描きながら、使う材料を選んでいる。
もっとよくうごくおもちゃにしよう			
<ul style="list-style-type: none"> おもちゃをもっとよく動かしたいという思いをもち、実際に試したり、友達のおもちゃと比べてりしながらおもちゃをつくる中で、自分が加えた工夫とおもちゃの動きとの間に一定の関係性があることに気付き、繰り返し改良しようとするができるようにする。 <p>p.50~51</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ①自分がつくったおもちゃで友達と遊んだり競争したりするなどして、気付いたことを話し合う。 ②~③おもちゃを工夫して改良しながら遊び、よりよく動くように、グループで話し合ったり試して遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> [知技] 自分がおもちゃに加えた工夫と、おもちゃの動きとの間には、一定の関係性があることに気付いている。 [思判表] 実際に試したり、友達のおもちゃと比べてりしながら、おもちゃを改良している。 [態度] 自分のおもちゃをもっとよく動かしたいという思いをもち、繰り返しおもちゃを改良しようとしている。

みんなとあそぼう			
<p>・みんなと楽しく遊んでいる様子を思い描きながら、遊び方やルールを決めて遊ぶ活動を通して、自分が工夫したことで、みんなと楽しく遊ぶことができるようになったことに気付くとともに、これからも友達と一緒に遊びを創り出そうとすることができるようになる。</p> <p style="text-align: right;">p.52~53</p>	5	<p>① みんなで楽しく遊ぶ活動について話し合う。</p> <p>② みんなで遊ぶ活動に向けて準備をする。</p> <p>③～④ みんなで楽しく遊びながら、ルールや遊び方を工夫したりおもちゃを改良したりする。</p> <p>⑤ これまでの学習活動を振り返り、記録カードにかく。</p>	<p>[知技] 自分がルールや遊び方を工夫したことで、みんなと楽しく遊ぶことができるようになったことに気付いている。</p> <p>[思判表] みんなと楽しく遊んでいる様子を思い描きながら、遊び方やルールを決めている。</p> <p>[態度] みんなと遊びを創り出すことの面白さを実感し、これからも友達と一緒に遊びを創り出そうとしている。</p>

単元名	みんなでつかうまちのしせつ			教科書のページ	下 p.58~67
配当時数	6 時間	活動時期	10 月	学習指導要領の内容	(4)

単元の目標	公共物や公共施設の利用を通して、それらのよさを感じたり働きを捉えたりして、身の回りにはみんなで使う物があることやそれらを支えている人々がいることに気付くとともに、それらを大切に、正しく安全に利用しようとするができるようにする。
-------	---

単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	公共物や公共施設の利用を通して、身の回りにはみんなで使う物があることや、それらを支えている人々がいることに気付いている。	公共物や公共施設の利用を通して、公共物や公共施設のよさを感じたり、働きを捉えたりしている。	公共物や公共施設の利用を通して、公共物や公共施設を大切に、正しく安全に利用しようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
図書かんをつかおう			
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設への関心や期待をもちながら図書館を利用する中で、幼児や高齢者、外国の人など、多様な人々が利用する施設であることに気付くとともに、それらを正しく利用しようとするができるようにする。 <p>p.60~61</p>	3	<ol style="list-style-type: none"> ① 図書館を利用することについて話し合い、出かけるための準備をする。 ②~③ 地域の図書館に出かけ、本を読んだり借りたりするなどして図書館を利用する。 	<p>[知技] 図書館は、幼児や高齢者、外国の人など、多様な人々が利用する施設であることに気付いている。</p> <p>[知技(習慣や技能)] 図書館を利用する際、公共の場所でのルールやマナーを守っている。</p> <p>[態度] 図書館などの公共施設への関心や期待をもちながら、それらを正しく利用しようとしている。</p>
図書かんのことを聞いてみよう			
<ul style="list-style-type: none"> 図書館の機能やそこで働く人の役割を予想しながら図書館にいる人と関わる中で、図書館には多様な人々が利用しやすくなるような工夫があることやそれを支えている人の存在に気付くとともに、それらがまちの人たちの暮らしを豊かにしていることを実感し、これからも大切に利用しようとするができるようにする。 <p>p.62~63</p>	2	<ol style="list-style-type: none"> ① 地域の図書館に出かけ、図書館のことを調べたり、図書館司書の人やボランティアの人、利用者などにインタビューしたりする。 ② 学校に戻り、図書館での学習活動を振り返り、記録カードにかく。 	<p>[知技] 図書館には、幼児や高齢者、外国の人など、多様な人々が利用しやすいような工夫があることや、それを支えている人の存在に気付いている。</p> <p>[思判表] 図書館の機能やそこで働く人の役割を予想しながら、図書館で働く人と話したり質問したりしている。</p> <p>[態度] 図書館は多様な人々の暮らしを豊かにしていることを実感し、これからも大切に利用しようとしている。</p>
みんなでつかうしせつのことを話し合おう			
<ul style="list-style-type: none"> 身の回りにある公共施設について友達と話し、自分たちの地域にはみんなで使うためのさまざまな施設があり、それらを支えている人々がいることに気 	1	<ol style="list-style-type: none"> ① 地域の公共施設について話し合う。 	<p>[知技] 自分たちの暮らす地域には、みんなで使うためのさまざまな施設があることや、それらを支えている人々がいることに気付いている。</p>

付くことができるようにする。 p.64~65			
---------------------------	--	--	--

単元名	もっと なかよし まちたんけん			教科書のページ	下 p.68~79
配当時数	12 時間	活動時期	10~11 月	学習指導要領の内容	(3)

単元の目標	地域の人々と関わる活動を通して、地域で生活したり、働いたりしている人々と自分たちの生活との関わりを見付け、自分たちの生活はさまざまな人や場所と関わっていることや、地域の人々が地域に寄せる思いに気付くとともに、地域の人々に親しみや愛着をもち、適切に接したり、安全に生活したりしようとするができるようにする。
-------	--

単 元 の 編	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	地域の人々と関わる活動を通して、自分たちの生活は、地域のさまざまな人や場所と関わっていることや、地域の人々が地域に寄せる思いに気付いている。	地域の人々と関わる活動を通して、地域で生活したり、働いたりしている人々と自分たちの生活との関わりを見付けている。	地域の人々と関わる活動を通して、地域の人々に親しみや愛着をもち、適切に接したり、安全に生活したりしようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
たんけんの 計画を立てよう			
・ 地域の場所や人について、もっと知りたいという思いをもち、春のまち探検のことを思い起こしながら、行き先や調べたいことを決めるなど、探検の計画を立てようとするができるようにする。 p.70~71	2	①探検に行きたい場所や話したい人、聞きたいことなどについて話し合い、探検先ごとのグループをつくる。 ②グループごとに探検の計画を立てて計画表に記入する(探検場所、聞きたいこと、持ち物、探検のルールやマナーなど)。	[思判表] 春のまち探検のことを思い起こしながら、行き先や調べたいことを決めている。 [態度] 地域の場所や人について、もっと知りたいという思いをもち、探検の計画を立てようとしている。
もういちどたんけんに行こう			
・ 春のまち探検と比較しながら、地域の人に質問したり話したりする中で、地域には働く人や生活している人がいることに気付くことができるようにする。 p.72~73	3	①~②グループごとに探検に行く。 ③探検活動を振り返り、気付いたことや学んだことを記録カードにかく。	[知技] 地域には働く人や生活している人がいることに気付いている。 [知技(習慣や技能)] 地域の人と接する際、相手や場に応じた挨拶や適切な言葉遣いをしてしている。 [思判表] 春のまち探検と比較しながら、地域の人に質問したり話したりしている。
見つけたことを話し合おう			
・ 友達の見つけたことと自分の見つけたことを関連付けながら地域のことを話し合う中で、地域にはさまざまな工夫をしながら働いたり生活したりしている人がいることに気付くとともに、探検で分からなかったことを調べたいという思いをもち、もう一度探検	2	①探検で見つけたことを、グループごとに整理し、全体の場で紹介し合う。 ②グループごとに、次の探検の計画を立てる。	[知技] 地域にはさまざまな工夫をしながら、働いたり生活したりしている人がいることに気付いている。 [思判表] 友達の見つけたことと自分の見つけたことを関連付けながら、地域のことを話し合っている。 [態度] 探検で分からなかったこ

<p>に行こうとすることができるようにする。</p> <p>p.74~75</p>			<p>とを調べたいという思いをもち、もう一度探検に行こうとしている。</p>
<p>まちの人に聞きに行こう</p>			
<p>・地域で働いたり生活したりしている人の思いを意識しながら、調べたいことについて質問する中で、探検で関わった地域の人、地域に寄せる思いに気付くことができるようにする。</p> <p>p.76~77</p>	<p>3</p>	<p>①各グループで前時の学習活動を踏まえて探検の内容を検討し、計画を見直して、探検の準備をする。</p> <p>②~③グループごとに探検に行く。</p>	<p>[知技] 探検で関わった地域の人、地域に寄せる思いに気付いている。</p> <p>[思判表] 地域で働いたり生活したりしている人の思いを意識しながら、調べたいことについて質問している。</p>
<p>分かったことをつたえ合おう</p>			
<p>・自分や友達に関わった人々の地域に寄せる思いを関連付けながら、地域の人々のよさについて話す中で、地域には自分たちの暮らしを支えたり、楽しくしたりしてくれている人々がたくさんいることに気付くとともに、地域の場所や人々のよさを実感し、それらに親しみや愛着をもって大切にしようとするようにする。</p> <p>p.78~79</p>	<p>2</p>	<p>①探検で分かったことを、グループごとに整理してまとめ、ほかのグループの友達に紹介するための準備をする。</p> <p>②まち探検で分かったことを紹介合う。</p>	<p>[知技] 地域には自分たちの暮らしを支えたり、楽しくしたりしてくれている人々がたくさんいることに気付いている。</p> <p>[思判表] 自分や友達に関わった人々の地域に寄せる思いを関連付けながら、地域の人々のよさについて伝え合っている。</p> <p>[態度] 地域の場所や人々のよさを実感し、それらに親しみや愛着をもって大切にしようとしている。</p>

単元名	つながる 広がる わたしの 生活		教科書のページ	下 p.80~91
配当時間	12 時間	活動時期	11~12 月	学習指導要領の内容 (3) (4) (8)

単元の目標	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりして、身近な人々と関わることのよさや楽しさが分かるとともに、進んで触れ合い交流しようとするができるようにする。
-------	---

単 元 の 構 成	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、身近な人々と関わることのよさや楽しさに気付いている。	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、相手のことを想像したり、伝えたいことや伝え方を選んだりしている。	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、地域の人々に親しみを持ち、進んで触れ合い、交流しようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
まちのすてきを話し合おう			
<ul style="list-style-type: none"> 地域で関わった人のことや分かったことを伝えたいという思いをもち、伝える相手のことを想像しながら伝えたいことを選ぶ中で、詳しく調べたいことがあることに気づき、もっと調べようとするができるようにする。 <p>p.82~83</p>	3	<ol style="list-style-type: none"> 秋の探検で出会った人や見つけたことを振り返り、記録カードにかく。 出会った人や見つけたことなどの「まちのすてき」を友達と伝え合う。 「まちのすてき」を地域の人などに伝える計画について話し合う。 	<p>[思判表] 誰に伝えるかを思い描きながら、伝えたいことを選んでいく。</p> <p>[態度] 地域で関わった人のことや分かったことを伝えたいという思いをもち、もっと詳しく調べようとしている。</p>
もっとくわしくしらべよう			
<ul style="list-style-type: none"> 伝える相手のことを想像しながら、電話やビデオ通話等を適切に使って伝えたいことについて調べる中で、相手が伝えたいことが理解できるようになるなど、身近な人々と関わることのよさに気付くことができるようにする。 <p>p.84~85</p>	3	<ol style="list-style-type: none"> 伝えたいことや、そのためにもっと詳しく知りたいこと、調べる方法について話し合う。 ②~③話し合って決めた調べ方に沿って、さらに詳しく調べる。 	<p>[知技] 相手が伝えたいことが理解できるようになるなど、身近な人々と関わることのよさに気付いている。</p> <p>[知技(習慣や技能)] 地域の人に連絡をする際、電話やビデオ通話等を適切に使っている。</p> <p>[思判表] 相手のことを想像しながら、伝えたいことを詳しく調べている。</p>
つたえたいことをまとめよう			
<ul style="list-style-type: none"> 伝えたいことが相手に伝わるかどうかを予想しながら伝え方を選ぶ中で、伝える相手に応じた伝え方があることに気付くとともに、適切な方法で表現しようとするができるようにする。 <p>p.86~87</p>	3	<ol style="list-style-type: none"> 詳しく調べたことを整理してまとめる。 ②~③調べてまとめたことについて、どうすれば相手に伝わるか話し合い、作品にまとめたり、伝える準備をしたりする。 	<p>[知技] 伝える相手に応じた伝え方があることに気付いている。</p> <p>[思判表] 伝えたいことが相手に伝わるかどうかを予想しながら、伝え方を選んでいく。</p> <p>[態度] 伝える相手や内容に応じて、適切な方法で表現しようとしている。</p>

まちの すてきをとどけよう			
<ul style="list-style-type: none"> 地域のよさを相手に伝えたり交流したりする活動を通して、互いの気持ちがつながる心地よさに気付くとともに、身近な人々と関わることのよさを実感し、これからも進んで関わろうとすることができるようにする。 <p>p.88</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ①～②グループでまとめたことを、地域の人に伝える。 ③地域の人に伝えたり、感想や質問を受けたりしたときの様子を振り返る。 	<p>[知技] 交流することで、互いの気持ちがつながる心地よさに気付いている。</p> <p>[知技(習慣や技能)] 適切な方法で訪問や連絡、依頼を行っている。</p> <p>[態度] 身近な人々と関わることのよさを実感し、これからも進んで身近な人々と関わろうとしている。</p>
まちの人をしょうたいしよう			
<ul style="list-style-type: none"> 伝える相手のことを思い描きながら、その人に合った方法で、地域のよさを伝える活動を通して、自分が伝えたことで地域の人々が喜んでくれたことを実感し、これからも地域の人々と交流しようとするができるようになるようにする。 <p>p.89</p>	外	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や地域の人など、身近な人々を学校に招待するための準備をする(手紙やポスターなど案内の作成、発表会の練習)。 招待した人々に、心に残った地域での出来事を伝えたり感想を聞いたりする。 	<p>[思判表] 伝えたい相手のことを思い描きながら、その人に合った方法で、伝えている。</p> <p>[態度] 自分が伝えたことで地域の人々が喜んでくれたことを実感し、これからも地域の人々と交流しようとしている。</p>

単元名	あしたへ ジャンプ			教科書のページ	下 p.92~102
配当時数	27 時間	活動時期	1~3 月	学習指導要領の内容	(9)

単元の目標	自分の生活や成長を振り返る活動を通して、過去と現在の自分を比べたり、支えてくれた人々との関係を見付けたりして、自分でできるようになったことや、役割が増えたことなどに気付くとともに、支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの学習や生活への願いをもって意欲的に生活しようとするができるようにする。
-------	---

単 元 の 構 成	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	自分の生活や成長を振り返る活動を通して、自分でできるようになったことや自分が大きくなったこと、役割が増えたことに気付いている。	自分の生活や成長を振り返る活動を通して、過去と現在の自分を比べたり、自分の成長を支えてくれた人々との関係を見付けたりしている。	自分の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの学習や生活への願いをもって意欲的に生活しようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
せい長した 自分を ふりかえろう			
<ul style="list-style-type: none"> これまでの表現作品などを手がかりに、入学した頃の自分と現在の自分を比較しながら、自分でできるようになったことや大きくなったこと、役割が増えたことなどについて話す中で、自分の成長に気付くことができるようにする。 <p>p.94~95</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ①~② 写真や動画、記録カード、作品などを手がかりに、入学してから自分でできるようになったことを振り返る。 ③ 振り返る中で気付いた自分の成長を、グループや全体で紹介し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> [知技] 自分でできるようになったことや大きくなったこと、役割が増えたことなどに気付いている。 [思判表] 入学した頃の自分と現在の自分を比較しながら、自分でできるようになったことや大きくなったことなどについて話している。
せい長した 自分を 見つめよう			
<ul style="list-style-type: none"> 自分のことをもっと知りたいという思いを持ち、自分で振り返ったことと身近な人に聞いたことをつなぎ合わせながら自分の成長について話す中で、優しさや思いやり、我慢する心など、内面の成長に気付くことができるようにする。 <p>p.96~97</p>	6	<ul style="list-style-type: none"> ①~② 友達との関わりを振り返り、互いのすてきなところを見付け、カードにかいて渡し合う。 ③~⑤ 家の人や成長を支えてくれた人などに、自分の成長についてインタビューする。 ⑥ 友達からもらったカードやインタビューなどを手がかりに、過去の自分と比較し、自分の成長について話したりカードにかいたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> [知技] 体の成長や役割が増えたことだけでなく、優しさや思いやり、我慢する心など、内面の成長に気付いている。 [思判表] 自分で振り返ったことと身近な人に聞いたことをつなぎ合わせながら、自分の成長について話している。 [態度] 自分のことをもっと知りたいという思いを持ち、身近な人に聞いて調べようとしている。
自分の ことを まとめよう			
<ul style="list-style-type: none"> 自分の成長についてまとめたという思いを持ち、いちばんかきたいことを選び出し、ふさわしい方法で表現する中で、自分自身のよさや可能性に気付くことができるようにする。 	9	<ul style="list-style-type: none"> ① 前時までに調べたことを基に、どんな出来事をどんな方法でまとめるのか決める。 ②~⑦ 資料や材料を集め、方法を工夫しながら、自分の成長をまとめる。 ⑧~⑨ つくった作品を友達と紹介し 	<ul style="list-style-type: none"> [知技] 自分自身のよさや可能性に気付いている。 [思判表] 自分の成長について気付いたことの中から、いちばんかきたいことを選び出し、ふさわしい方法で表現している。 [態度] 自分の成長についてまと

p.98~99		合い、まとめたことを振り返る。	めたいという思いをもち、適切な方法で表そうとしている。
ありがとうの 気持ちをつたえよう			
<p>・ 周囲の人々の存在と自分の成長を関連付け、周囲の人々に感謝の気持ちを伝える活動を通して、自分はたくさんの人に支えられて成長していることに気づき、3年生でも意欲的に生活しようとするができるようにする。</p> <p>p.100~101</p>	9	<p>①~②招待したい人を決め、伝えたい内容を話し合い、発表会の計画を立てる。</p> <p>③~⑤発表の準備をする。</p> <p>⑥~⑧発表会を開く。</p> <p>⑨発表会を振り返り、話し合う。</p>	<p>[知技] 自分はたくさんの人に支えられて生活し成長していることについて、気付いている。</p> <p>[思判表] 周囲の人々の存在と自分の成長を関連付け、感謝の気持ちを伝えている。</p> <p>[態度] これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、3年生でも自分のよさや可能性を生かして意欲的に生活しようとしている。</p>